

第4学年 「光でチェンジ！」（造形遊び）学習指導案

1 授業構成

目標と表現内容

本題材は、身近な材料と光の効果を生かしながら、想像したり表し方を工夫したりして、自分や周りを変える楽しさを味わうことをねらいとしている。

目標

- 身近な材料と光を使って、自分や周りを変える楽しさを味わう。
- どんなふうになるかをいろいろ想像し、表し方を工夫する。
- お互いにチェンジした様子を見せ合ったりデジカメで撮影したりして、楽しさを共有する。

表現内容

- 何を：自分や周りを
- 何で：【主材料】透明シート、光
身辺材、色マジック

【造形要素】

- ・透過、半透過の色 ・重なる色
- ・色の組み合わせ ・変化や動き
- ・自分や周りが変わる楽しさ・影の形

○どのようにして：

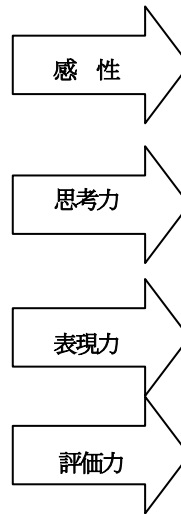
- ・透明シートに描いた絵を投影して
- ・自分のなりたいものに変身して
- ・友達の色と組み合わせ
- ・光に合う材料を試しながら選んで
- ・シートを加えたり変えたりして
- ・お互いに投影しながら話し合っ
- ・チェンジした様子をお互いに見せ合ったりデジカメで撮影したりして

子どもの実態と本題材でつきたい力

本学年の子どもたちの「コロコロめいろ」（工）で見た以下の実態から、本題材でつきたい力を次のように考えた。

《 子どもの実態 》

- ・段ボールの丈夫さや切り口の美しさ、線接着でつくる迷路の楽しさなどを感じながら、楽しんでつくることができた。
- ・試しながら、コースや仕組みを工夫していった。床面の広さやビー玉の動きをよく考えずに、無駄なコースをついたり、面白く転がる工夫ができなかつたりする子どももいたが、表現を進めるうちに気づき考えて作るようになった。
- ・カッターナイフで真っ直ぐに切断したり接着材を薄くついたりすることができず時間がかかると子どもがいたが、表現を進めていくなかで技能を高めていった。
- ・自分や友達の実態のよさを見付け、伝え合うことができた。また、活動を振り返って課題に気付くことができたように



《 つきたい力 》

- a OHPで投影して自分や周りを変える楽しさや、光を当てた時の色や影、材料の質感の美しさや面白さを感じる。
- b 参考作品で遊んだり材料で試したりしながら、変わった自分や周りの様子を思いつく。
- c 光を使って試しながら思いに合わせた材料や色、形を選ぶ。
- d 確かめながら色の組み合わせや形、配置などを工夫する。
- e シートを加えたり替えたりして変化する面白さを考える。
- f 色マジックなどを思いに合わせて使い、彩色する。
- g 身近にある材料を、思いに合わせて切ったり接着したりする。
- h 活動を振り返り、自分や友達のよさや課題を見つける。
- i 交流して表し方の共通点や違いに気付く

4つの力を働かせ、認知する活動や手だて

本題材の指導にあたっては、子どもが上記の力を働かせ認知することができるように、教えることを下記のように明確にし、以下の活動を設定する。また事前に「見取りたい子どもの姿」を設定し、見取り表を用いながら共感的な価値付けを行っていく

◆ 教えること	㊦ 探求活動	㊧ 交流活動	㊨ 振り返り活動	共感的価値付け
<ul style="list-style-type: none"> ・投影すると簡単に自分や周りを変えることができること ・チェンジの仕方 (体を変える・周りを変える・服を変える) ・光にはいろいろな効果があること(透過、半透過、影など) ・振り返りの視点 	<ul style="list-style-type: none"> a b 光を使って自分や周りを変える活動との出会いと遊びの体験 a c 材料の試し体験 a d e デジカメによる確かめ体験 g 材料コーナー 	<ul style="list-style-type: none"> i いいねカードを使いたいところ見つけ i アドバイスし合うペア交流 i チェンジした姿を見せ合う発表会 	<ul style="list-style-type: none"> h 4つの力の自己評価 h 視点を示した心メモ h 写真による活動の振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・見取りたい子どもの姿の設定 ・見取り表の作成 ・言葉掛け ・コメント書き ・まとめの価値付け

2 指導計画（5時間）

◆教えること ㊦探求活動 ㊧交流活動 ㊨振り返り活動

配時	発想・構想 ①（本時1/5）	表現1 ②（本時2/5）	表現2 ③④	鑑賞⑤
主 話 な 動	1 身近な材料と光を使って自分や周りを変 える活動に出会う。	2 身近な材料と光を使って、試しながら自分 や周りを変える活動を楽しむ。	2 2枚目のシートを使って更に変化させる活 動を楽しむ。	3 「光でチェンジ！」発表会をする。
見 取 り も た の い 姿 の 例	・スクリーンに投影すると簡単に自分や周り を変えることができる楽しさを味わう。 ・セロファン色の美しさを楽しむ。 ・影になるものがあることに気付く。 ・体を変えるか、服を変えるかいろいろ試し ながら考える。 ・自分が持っているペンの色が映るか試す。	・材料を使って影の形を楽しんだり、配置の仕 方で動きやリズムを表したりする。 ・デジカメで確かめながら、いろいろ描き加え る。 ・投影して自分が変身したり、いろんな場所に行 ったりする気分を楽しむ。 ・線と面を意識して色マジックでシートに描く。	・友達作品のよさに気付き、新たな発想をする。 ・お互いに作品を見ながら、いいところなどを話 し合う。 ・シートを変えることで、簡単に新しいものに変 わる楽しさを味わう。 ・2枚目のシートを使って、姿や場所、時間、動 きが変わる面白さを考える。	・自分の作品の題名を工夫する。 ・友達アイデアのよさに気付く。 ・色や形の組み合わせの美しさや材料の活か し方の面白さに気付く。 ・いいねカードを見て気付かなかった自分の 作品のよさに気付く。
か せ る 認 手 働 か す た か す た	◆光を使った遊び方（資料提示・演示） ㊦出合いと遊びの体験 ㊧材料コーナー ㊧材料の試し体験 ㊨振り返りノート ㊨全体交流	◆材料による接着の仕方 ㊦デジカメによる確かめ体験 ㊧試し体験 ㊧材料コーナー ㊧ペア交流と全体交流 ㊨振り返りノート	◆2枚目の使い方（資料提示） ㊧試し体験 ㊧デジカメによる確かめ体験 ㊨振り返りノート	◆交流の視点 ㊧「光でチェンジ！」発表会 ㊨いいねカード ㊨振り返りノート
学 習 活 動 と 内 容 (○)	(1) 光を使って自分や周りを変える活動と 出会う。 ○光の効果や活動の楽しさを知り、意欲を もつこと (感) (2) 参考作品を使って遊んだり、材料体験を したりする。 ○投影して変わる仕組みを理解し、イメー ジをもつこと ○体全体を使って透過や影などの美しさを感じ ること (感) ○材料を試してよさや特徴をつかんだり、 変えたい自分や周りのもののイメージを もったりすること (思) (感) (3) 活動を振り返り交流して、次時の見通し をもつ。 ○活動の楽しさや可能性に気付くこと (感)	(1) どのようにチェンジさせるか話し合う。 ○体・服・周りのうちどれを変えるか選ぶこ と (思) (2) 試しながら光を使って自分や周りを変 える活動を楽しむ。 ○変えるものの色や形を工夫して表すこと (思・表) ○自分のイメージにあった材料を選んだり 組み合わせたりすること (思) ○デジカメで撮影して確かめたり、友達と交 流したりして更に発想すること (感・思) (3) 活動を振り返り交流して、次時の見通し をもつ。 ○自分のよさや課題に気付くこと (評) ○活動の楽しさや可能性に気付くこと (感)	(1) 2枚目のシートの効果を知る。 ○シートを2枚使うと変化や動きが加わるこ とに気付くこと (感) ○姿、場面などの変化に気付くこと (感) (2) 試しながら自分の姿や周りの様子を工夫し て、光を使って変わる活動を楽しむ。 ○変わる自分や周りの様子の色や形を工夫し て表すこと (思・表) ○ペアでアドバイスを出し合い、作品のよさや 課題をつかむこと (思) (3) 自分の作品を紹介する言葉を考える。 ○自分の作品のよさを知ること (感) ○作品の題や説明の言葉を考えること (表) (4) 振り返りノートを書き、活動を振り返る。 ○自分のよさや頑張りや成長に気付くこと (評) (5) よさや気付きを交流する。 ○活動の楽しさやよさを共有すること (感)	(1) 「光でチェンジ！」の発表をする。 ○自分の作品のよさを伝えること (表) ○視点をもって作品を鑑賞すること (感) (2) 友達作品を使ってチェンジする。 ○友達作品のよさに気付くこと (感・評) (3) いいねカードを交換して交流する。 ○友達の工夫や材料のよさを伝えること (感・表) ○自分の作品のよさに気付くこと (評) (4) 振り返りノートを書き、自分の活動を振 り返る。 ○自分のよさや成長に気付くこと (評) ○光のよさに気付くこと (感) (5) よさや気付きを交流する。 ○光で変わる楽しさを共有すること (感)



第4学年 本時図画工作科学習指導案

3 本時目標

○光や身近な材料を使って、自分や周りの様子を変える活動に出会い、光の効果や材料の特徴やよさをつかむ

○活動や交流を通して自分や友だちの活動のよさに気付く。

4 授業仮説

以下の活動を設定し共感的な価値づけを行えば、子どもたちは、光や材料を使って、自分や周りの様子を変えることができるとともに、光の効果や材料の特徴やよさをつかみ、活動の楽しさを味わうであろう。

㊦光の効果や材料のよさを感じ取る出会いと遊びの体験

㊦材料のよさや特徴に気付く材料の試し体験や材料コーナー

㊦気付きや活動のよさを交流するペア活動

㊦自他の活動のよさに気付き、気付きや価値を共有するための全体交流と振り返りノートを使った振り返り

5 準備

子ども…自分で探してきた材料、のり、はさみ、ポケットティッシュ、振り返りノート

教師…… OHP、模造紙、透明シート、材料コーナーの材料、色マジック

6 展開

主な学習活動と内容 (○)	力を働かせ認知する活動と手立て及び教えること (◆)	見取りたい子どもの姿の例
<p>1 光を使って自分や周りを変える活動と出会う。 ○教師のモデル演示により、光の効果や活動の面白さを知り、活動に意欲を持つこと。(感・思)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>材料やシートを使って、いろいろためしながら、光でチェンジさせる活動を楽しもう。</p> </div> <p>2 参考作品で遊んだり、材料を使って試したりする。 ○シートで自分が変わる、周りが変わる体験をすることにより、その仕組みを理解すること。(感・思) ○光を当てると、ものによって光の効果(透過、半透過、影)が違って表れることに気付くこと。(思) ○体全体を使って透過した色や影などの美しさを感じること。(感) ○材料を試して、材料の特徴やよさをつかむこと。(感・思) ○材料を試しながら、その形や色、質感から何かに見たて、変えたい自分や周りのイメージを持つこと。(感・思)</p> <p>(1) 参考作品で遊ぶ。 (2) 材料体験をする。</p> <p>3 活動を振り返り、交流して、次時の見通しを持つ。 ○自分のよさや課題に気付くこと。(評) ○活動の楽しさや可能性に気付くこと。(感) ○本時学習での学びや価値を認知すること。(評)</p> <p>(1) 振り返りノートを書く。 (2) 気付いたことを発表する。 (3) 本時の気付きや学びを確かめる。</p>	<p>㊦自分が○○に変わるシート、周りが○○に変わるシートを教師のモデル演示で見せる。 ㊦子どもたちにもモデル演示でパフォーマンスをやってもらい、変身してなりきる面白さに気付かせる。</p> <p>◆投影すると簡単に自分や周りが変わること。 ◆参考作品で遊ぶ活動について、活動の仕方や場の使い方があること。</p> <p>㊦いろいろ試しながら、イメージをふくらませることができるよう、自由に投影できる場や材料コーナーを設定する。 ㊦どのようにチェンジしているか撮影して確かめさせるために、デジカメを準備する。 ◆ペアになり、デジカメで撮影をし合い、活動を確かめること。 ㊦ペアで撮影し合い、互いのよさに気付いたり、認めたりすることができるようにする。</p> <p>㊦気付きや活動の楽しさが記入できるような振り返りノートを準備し、本時の自分の活動をふり返ることができるようにする。 ㊦全体で交流し、学びや価値を共有できるようにする。</p> <p>◆簡単に自分や周りを変える楽しさや色の美しさ、影の面白さがあること</p>	<p>見取りたい子どもの姿の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投影することで、簡単に自分や周りを変えられることに気付く。 ・光を通すものは色が映り、通さないものは影になることに気付く。 ・セロファン色の美しさを楽しむ。 ・準備した材料がどのように映るかわろいろ試す。 ・透過するものの色の美しさ気付く。 ・影の形の面白さに気付く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>これはどんなふうに見えるかな？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・投影すると簡単に姿が変わることを楽しむ。 ・材料を重ねたり、並べたりして、色や形を工夫する。 ・並べ方で、動きやリズムが出ることに気付く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>○を並べるとあぶくみたい。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・試しながら、自分や周りを変える楽しさを体全体で味わう。 ・友達アイデアに共感したり、アドバイスをしたりする。 ・自分のよさや課題に気付く、次時の活動を具体的に思い描く。 ・欲しい材料や試したいことを思いつく。

6 展開

3 本時目標

- 身近な材料と光を使って、自分や周りの様子が変わる楽しさを味わう。
- どんなふうになるかをいろいろ想像し、試したり交流したりしながら表し方を工夫する。

4 授業仮説

- 以下の活動を設定し共感的な価値づけを行えば、子どもたちは光を使って自分や周りを変える楽しさを味わい、試みながら表し方を工夫することができるであろう。
- ㊦光の効果を考えながら材料を選ぶ試しの体験と材料コーナー
- ㊦表し方を試したり撮影して確かめたりする体験
- ㊦よさに気づきアドバイスし合うペア交流
- ㊦㊦自他のよさに気づき、学びや価値を共有するための全体交流とノートを使った振り返り

5 準備

- 子ども…振り返りノート、はさみ、のり、色マジック、ポケットティッシュ、自分で探してきた材料
 - 教師…接着の資料、OHP、透明シート、模造紙（全判）、スクリーン、材料コーナー（色セロファン、色マジック、身近な材料）
- 見取り

主な学習活動と内容 (○)	力を働かせ認知する活動と手立て及び教えること (◆)	見取りたい子どもの姿の例
<p>1 前時学習を想起し、本時のめあてを知る。</p> <p>○光を使ってどのように変わるか確かめ、活動の意欲をもつこと (思)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>光^{つか}を使って自分やまわりをチェンジさせよう。</p> </div> <p>2 試しながら光を使って自分や周りをチェンジさせて楽しむ。</p> <p>○試しながらチェンジさせるイメージをもつこと (感・思)</p> <p>○自分のイメージに合った材料を選んだり組み合わせたりすること (思)</p> <p>○自分や周りの色や形を工夫して表すこと (思・表)</p> <p>○体全体で透過、半透過、影などの美しさや面白さを感じたり、活動の楽しさを味わったりすること (感)</p> <p>○確かめたり交流したりして更に発想すること (思)</p> <p>(1) 透明シートに描いたり材料を貼ったりして、自分や周りの色や形を工夫して変える。</p> <p>(2) 表したことを投影して試したり、デジカメで撮影して確かめたりする。</p> <p>(3) ペアで交流してアドバイスし合う。</p> <p>3 本時の活動を振り返り交流して、次時の活動への見通しをもつ。</p> <p>○自分のよさや課題に気付くこと (評)</p> <p>○更に変えたいもののイメージをもつこと (思)</p> <p>○活動の楽しさや可能性に気付くこと (感)</p> <p>○今日の学習での学びや価値を認知すること (評)</p> <p>(1) 振り返りノートを書く。</p> <p>(2) 気付いたことを発表する。</p> <p>(3) 本時の気づきや学びを確かめる。</p>	<p>㊦全体交流をして、前時に投影して気付いたことを思い起こせるようにする。</p> <p>◆色が映る美しさや影の形の面白さがあること</p> <p>◆自分や周りを変える次の様なやり方があること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体の前に立てた模造紙に投影させて、自分の姿を変身させる。 ・後ろのスクリーンに投影させて、周りや世界を変え、その場所に行ったようにする。 ・白い服に投影させて、着替えたようにする。 <p>㊦試しながらイメージをふくらませることができるようになるように、自由に投影できる場を設置する。</p> <p>㊦どのようにチェンジ出来ているか撮影して確かめられるように、デジカメを準備する。</p> <p>㊦光の効果を考えながら材料を選んだり表し方を試したりできるように試しの場と材料コーナーを設置する。</p> <p>◆ 選んだ材料によって接着の仕方を工夫すること</p> <p>㊦ペアになってデジカメで撮影したり話し合ったりして、更に色や形を工夫できるようにする。</p> <p>㊦がんばったこと (◎)、思い通りにいかなかったこと (△) などが記入できる振り返りノートを準備し、本時の活動を振り返ることができるようにする。</p> <p>㊦学びや価値を共有できるようにする。</p> <p>◆簡単に自分や周りを変える楽しさや、色や影の美しさ、面白さなどがあること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・投影することで簡単に自分や周りを変える楽しさを想起する。 ・どのやり方でチェンジさせるか確かめ、活動の見通しをもつ。 ・試しながら、自分や周りを変える楽しさを体全体で味わう。 ・色マジックを使って、線と面を使い分けて表す。 ・準備したマジックや材料が透過するかどうか試して選ぶ。 ・色や材料の組み合わせの面白さや美しさを楽しむ。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0; width: fit-content;"> <p>セロファンで青い海に来たよ。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・透過した色を重ねると違う色になることに気付く。 ・表したものの位置や大きさ、色の組み合わせを確かめる。 ・デジカメで撮影して確かめながら課題に気付いたり描き加えたりする。 ・友達のアイディアを共感的に聞いたり、アドバイスしたりする。 ・自分のよさや課題に気付く、次時の活動を具体的に思い描く。 ・欲しい材料や試したいことを思いつく。